

dörfles Bogen

BOWMAKING SINCE 1940

現在、第四世代に当たるギンター・息子ローランド、ヴォルフガングの息子アンドレアスが工房を支え、さらに国家認定のマイスター資格を持つギンター・シュペートリング（2013年に北京弓製作コンペティションにおいてチェロ弓でゴールドメダル受賞）とデルフラー家が厚く信頼を寄せるオズワルド・ヴァイスの二人のベテラン職人がマスターボウを担当、入門から上級者向けまで幅広い価格帯の弓を製作しています。

Dörfles デルフラー

初代ダニエル・デルフラーが弓製作を始めたのは1940年ごろ、現在のチェコ共和国においてでした。第二次世界大戦後にミッテンヴァルトに移住するも、1950年にはブーベントに移り工房を開設。以来、息子のエグディウス、さらに孫のギンターとヴォルフガングの二人が伝統を守り続け、ドイツ有数の弓製作工房として世界中の弦楽器専門家から信頼を集めています。



アンドレアス・デルフラー



ギンター・シュペートリング



オズワルド・ヴァイス



左からギンター、ローランド、アンドレアス、ヴォルフガング

デルフラーの工房では、30年以上の経験と蓄積された大量のベルナンプコ材を保有しており、製作する弓のグレードや求められる適性に沿った材料を豊富なストックから選別することが可能で、そのことが圧倒的な品質の安定性を実現しています。また工房には弓製作に必要なあらゆる設備が整っており、入門用の弓についてもフロッグをはじめ全てのパーツを自社で製作しています。これら完璧なクオリティコントロールが、厳しい専門家たちからの信頼の礎となっています。

2013年からは新モデルのマスターボウの開発に着手。近年求められている高い演奏性、スタイリッシュなデザインを実現するため、名工サルトリ作品や現代の一流製作家の作品を検証。自分たちのスタイルに取り入れることに成功しました。これら新モデルの弓には「Andreas Dörfles」の刻印が施されており、ヴァイオリン弓からコントラバス弓までをラインナップ。現在も専門家の意見を踏まえ改良を重ねており、日々進化するメーカーとして今後益々の活躍が期待されます。



ヴァイオリン	
VN-40	¥40,000
VN-50	¥50,000
VN-60	¥60,000
VN-80	¥80,000
VN-100	¥100,000
VN-120	¥120,000
VN-150	¥150,000
VN-200	¥200,000
VN-300	¥300,000
VN-350	¥350,000
VN-500	¥500,000

ヴィオラ	
VA-40	¥40,000
VA-60	¥60,000
VA-80	¥80,000
VA-100	¥100,000
VA-120	¥120,000
VA-150	¥150,000
VA-180	¥180,000
VA-230	¥230,000
VA-330	¥330,000
VA-400	¥400,000

チェロ	
VC-60	¥60,000
VC-80	¥80,000
VC-100	¥100,000
VC-120	¥120,000
VC-150	¥150,000
VC-200	¥200,000
VC-250	¥250,000
VC-350	¥350,000
VC-450	¥450,000
VC-550	¥550,000

コントラバス	
CB-80	¥80,000
CB-100	¥100,000
CB-120	¥120,000
CB-150	¥150,000
CB-200	¥200,000
CB-250	¥250,000
CB-320	¥320,000
CB-550	¥550,000



ジャーマン・ボウの常識を覆し、創造的な作品を生み続ける製作者達
ヴィヨームの工房で弓製作に携わった職人達がパリから持ち帰った技術を生かし、発展を遂げてきたジャーマン・ボウの歴史。
その中から、現代の最新の技術や知見を取り入れて、さらに進化させている製作者達がいます。